

①個別データシート

種類製品

英名hydrazine hydrate (ketazine synthesis)

整理番号:JP310063

分類化学工業製品

和名水加ヒドラジン(ケタジン合成)

・GHG排出量

8.42E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

その他調査データ

・技術記述子

水加ヒドラジン(ケタジン合成)の製造

・技術の内容と機能

アンモニアを過酸化水素で酸化させケタジンを合成し、これを加水分解してヒドラジンを製造。  
(アンモニア、水)～酸化～加水分解

・情報源

主要原材料:アンモニア、水  
主要産出物:水加ヒドラジン

三菱ガス化特許H09-263403、H09-059238、H09-052705、H10-095605、Kirk-Othmer Encyclopedia、vol.13

・データ作成者コメント

三菱ガス化特許H09-263403、H09-059238、H09-052705、H10-095605、Kirk-Othmer Encyclopedia、vol.13の情報を基に作成

・適用範囲

原材料としてのアンモニアを過酸化水素で酸化することによる水加ヒドラジンの製造である。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、過酸化水素由来のCO2(化石資源由来)、蒸気由来のCO2(化石資源由来)、メチルイソブチルケトン(MIBK)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	2.40E-01	kWh
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	蒸気	JP122001	5.10E+00	kg
ユーティリティ	中間フロー	入力	冷却水	工業用水道	JP323002	4.00E-01	m3
資源/原材料	中間フロー	入力	アンモニア	アンモニア		7.06E-01	kg
資源/原材料	中間フロー	入力	過酸化水素	過酸化水素		9.38E-01	kg
資源/原材料	中間フロー	入力	プロセス水	工業用水道		2.25E-03	m3
資源/原材料	中間フロー	入力	メチルイソブチルケトン(MIBK)	メチルイソブチルケトン(MIBK)	JP310180	1.77E-01	kg
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			2.96E+00	kg
廃棄物	中間フロー	出力	ベントガス(酸素)	産廃(特定せず)	*	1.11E-01	kg
製品	中間フロー	出力	水加ヒドラジン(ケタジン合成)	水加ヒドラジン,ケタジン合成	JP310063	1.00E+00	kg